

公共交通の有料化に向けた検討

デマンド交通システムについては、住民の中にあまり浸透していないという状況にあり、また公共交通に対する有料化についても、依然として無料化を望む声もあるが、いくらかの負担はやむを得ない又は負担をするべきという意見も多く、負担の限度としては100円から200円程度と最も多い回答がありました。

4 今後の進め方

それぞれの地域における課題や問題点、地域住民が望む公共交通のあるべき姿など、今回の調査結果を基に、庁舎内部での検討や関係機関等との連携により更なる住民サービスの向上に向けた検討を進めてまいります。

5 おわりに

今回のアンケート調査に当たり、多くの住民の皆様にご協力をいただきましたこと、また聞き取り調査においては通勤時間帯の忙しい中にも関わりませずご協力をいただきました皆様に対し改めて厚くお礼申し上げます。

5月11日(日)まで
『ヒグマ注意特別月間』

春は冬眠明けのヒグマが活動を始める季節です。雪が残っている春先の山はエサに乏しく、冬の間何も食べていないヒグマは体力を補うため食べることに集中します。また出産を終えた母グマは子グマを守るため、凶暴になると言われています。野山は『ヒグマの生活圏』です。山菜採りなどで野山に出かけるときは十分に注意しましょう。

春先のヒグマに
要注意!!



ヒグマに出会わないために...

- ★ヒグマの出没情報に気をつける。
- ★音を鳴らしながら行動する。
- ★薄暗い時には行動しない。
- ★ヒグマの痕跡を見つけたら引き返す。

ヒグマに出会ってしまったら...

- ★クマから目をそらさず、ゆっくり後退。
- ★ヒグマを刺激する行為はしない。
- ★絶対に走って逃げない。
- ★子グマの後ろに親グマあり。

危険なヒグマを
作らないために

ごみはクマを人間の生活圏に引き寄せ、人と地域を危険に陥れます。クマはとても嗅覚が発達している動物です。山では残飯や空きカンなど、ごみは捨てずに必ず持ち帰りましょう。

ヒグマの姿や足跡を見たときは役場またはお近くの駐在所にご連絡ください。
役場 2511・早来駐在所 (☎ 252030)・追分駐在所 (☎ 252003)・安平駐在所 (☎ 252339)・遠浅駐在所 (☎ 252211) ※シカやアライグマなどの被害がありましたら農林課林務係にご相談ください。☎ 252515 直通

【こんなとき民生委員児童委員へ】

在宅生活に関すること



- 毎日の介護で困っていること
- 福祉サービスの利用に関すること (ホームヘルプ、給食、移送、除雪サービスなど)
- 施設利用に関すること (デイサービス、ショートステイなど)
- 介護保険制度に関すること
- その他

喜しいこと

- 住まいに関すること
- 近所付き合いに関すること
- 生活費に関すること (職業や年金など)
- 生活福祉資金など各種貸付制度の利用に関すること
- 生活保護に関すること
- 遊び場、通学路などの危険箇所に関すること
- 公害や環境衛生に関すること
- その他



育児・教育のこと

- 育児やしつけに関すること
- いじめや不登校に気が付いたとき
- 学校生活の悩みに関すること
- 非行に関すること
- 児童虐待に関すること
- その他

その他の困りごと

- 心身の疾病や障害に関する相談等

家族関係のこと

- 結婚、離婚に関すること
- 親子関係に関すること
- 扶養に関すること
- 相続に関すること
- その他



「私たち民生委員児童委員の
あい言葉」です

広げよう
地域に根ざした
思いやり

民生委員児童委員は、地域の誰もが幸せで安心した生活をおくれるように応援します。何か心配ごとがありましたら民生委員児童委員にご相談ください。民生委員児童委員の中には、子どものことを専門に担当し、活動する「主任児童委員」もいます。いずれも任期は3年間です。

もちろん個人の秘密は守ります。



5月12日から5月18日まで

民生委員児童委員活動強化月間

5月12日は『民生児童委員の日』です。この日から一週間を『民生児童委員活動強化月間』とし、地域福祉の推進役として住民の立場に立ち、住民とともに安全で安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。小さな心配事も安心してご相談ください。民生児童委員の家は『青い門標』が目印です。